

大宮通りプロジェクト(1 奈良公園、2 猿沢池周辺、3 県庁舎周辺)

県庁舎周辺

①県庁周辺地区交通環境の整備

H28予算: 857百万円
 債務負担行為H29: 2,197百万円 H30: 1,104百万円
 ○(新) (仮称)登大路バスターミナルの施設整備など

②県庁舎周辺地区の整備

H28予算: 15百万円
 ○ 近鉄奈良駅から奈良公園に向かう歩道環境の整備

③文化会館・美術館周辺県有施設の除却等

H28予算: 264百万円
 ○ 老朽化が著しく耐震基準を満たしていない県有施設除却など

④県庁舎エレベーターホール等の木質化を実施

H28予算: 125百万円

若草山周辺

⑦奈良公園移動円滑化に向けた整備

H28予算: 150百万円
 ○ 若草山山麓歩道整備 など

吉城園周辺

⑤吉城園周辺地区の整備

H28予算: 132百万円
 債務負担行為H29: 2百万円
 ○ 築地塀整備・事業者公募 など

奈良春日野国際フォーラム周辺

⑥コンベンションの一体化活用
 H28予算: 20百万円
 ○ 別館レストラン天井改修工事

奈良公園全体(ハード)

⑧奈良公園環境整備

H28予算: 81百万円
 ○ 奈良公園植栽整備・計画策定
 ○ 春日山原始林保全方策の実施 など

⑨奈良公園観光情報の発信

H28予算: 77百万円
 ○ 観光案内サインの整備 など

奈良公園全体(ソフト)

⑭なら燈花会開催支援

H28予算: 8百万円(8月)

⑮奈良公園光とあかりのイベントの開催

H28予算: 11百万円(1月、2月)

⑯奈良公園外国人誘客の促進

H28予算: 29百万円

⑰奈良公園観光地域活性化基金を活用したイベント等の支援

H28予算: 30百万円

⑱奈良の鹿保護育成の支援

H28予算: 54百万円

飛火野周辺

⑬飛火野周辺地区の整備

H28予算: 98百万円
 債務負担行為H29: 90百万円
 ○ 鹿苑施設設計・造成工事 など

県庁舎周辺

吉城園周辺

若草山周辺

文化会館

美術館

奈良県庁

興福寺

猿沢池周辺

猿沢池

依水園

吉城園

国立博物館

高畑周辺

鶯池・浮見堂

奈良春日野国際
フォーラム 周辺

手向山神社

若草山

鹿苑

猿沢池周辺

⑩猿沢池周辺地区の整備

H28予算: 42百万円
 ○(新) 猿沢池園地の整備

⑪奈良県外国人観光客交流館の整備

H28予算: 154百万円
 ○ 奈良県猿沢インの整備

高畑周辺

⑫高畑町周辺地区の整備

H28予算: 61百万円
 ○ 庭園整備設計・事業者公募 など

飛火野周辺

〈問い合わせ先〉

④	総務部 管財課	中西課長補佐(内線2311)
③	地域振興部 文化資源活用課	竹田課長 (内線2505)
⑪	観光局 観光プロモーション課	山中課長補佐(内線2153)
①②⑤~⑩⑫~⑱	まちづくり推進局 奈良公園室	篠田室長補佐(内線4334)

県立都市公園奈良公園

大宮通りプロジェクト(4 大宮通り新ホテル・交流拠点)

1. 本事業の目的・コンセプト等

○目的

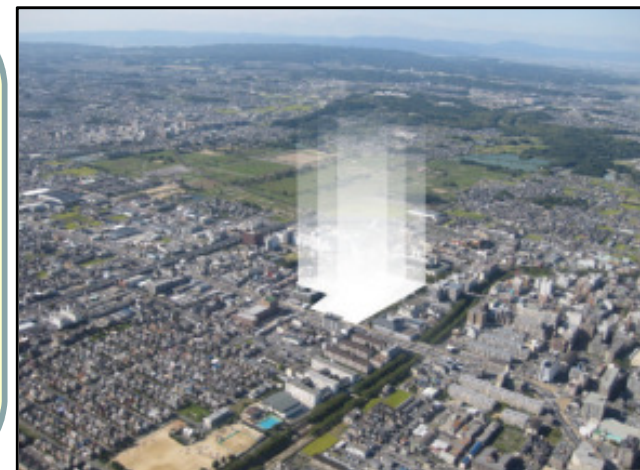
- ・ 奈良の観光を日帰り型から滞在型へ転換するため、国際ブランドホテル+コンベンション 施設を中心に、奈良らしい観光交流滞在拠点を官民連携 (PPP) によって創出。
- ・ 下図の県事業用地において、ホテルを除く観光、コンベンション、展示・催事、バスターミナル・駐車場、料飲・物販等の観光交流施設等を一体的に整備・運営する。

○全体コンセプト

- ・ 奈良公園、平城宮跡、奈良市中心市街地及び寺社仏閣へのアクセスが良好な好立地に 位置しており、奈良における滞在型観光拠点として、奈良県の魅力向上に貢献する機能を導入。
- ・ 当地での新たな賑わいの創出。また、その賑わいにより市内観光エリアを含めた県内各地域に人が溢れだし、交流が広がっていくことで、県内観光に寄与。
- ・ ここに訪れた観光客と地域住民が交流し、賑わう地域交流の拠点。

○デザインコンセプト

- ・ 観光客が、奈良に滞在していることを体感できるよう、「奈良らしさ」を体現し、奈良の都「平城京」を中心に天平年間に栄えた貴族・仏教文化である天平文化にフォーカス。

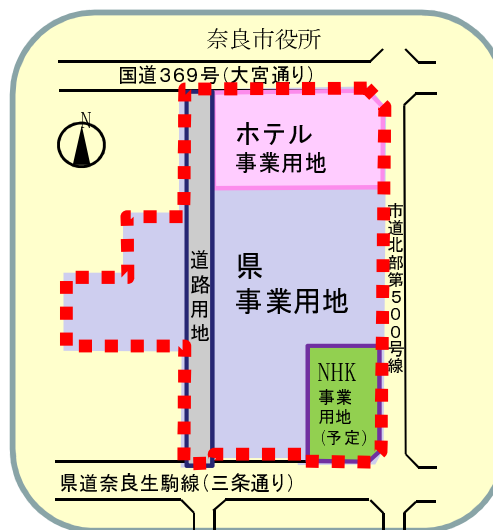


2. 平成28年度当初予算の概要

①ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備

H28予算: 269百万円
(債務負担行為H29~H46 22,086百万円)

- 事業内容
- 埋蔵文化財発掘調査
 - 新**コンベンション施設等整備(設計)
 - 新**周辺交差点改良(設計) など



3. 今後の予定

- ・ 平成28年度に事業者との契約を行い、設計を開始し、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック開催までに、開業予定

<問い合わせ先>

産業・雇用振興部
企業立地推進課

三浦課長補佐 (内線3587)
西本係長 (内線3588)

まちづくり推進局
地域デザイン推進課

平塚主幹 (内線4324)
小田係長 (内線4319)

大宮通りプロジェクト(5 平城宮跡)

①平城宮跡の利活用推進

H28予算：2,404百万円

債務負担行為H29：786百万円

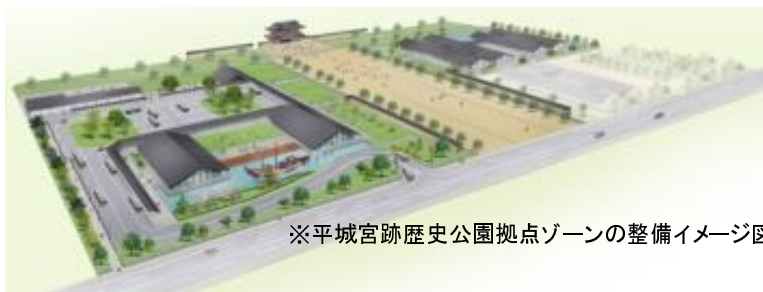
事業内容：

【公園整備】

○朱雀大路西側地区 { 公園工事(第2期)
建築工事・平城京歴史館改修工事
復原遣唐使船移設 } など

○朱雀大路東側地区の整備に向けた調査・測量 など

○トイレ・駐車場の管理運営 など



※平城宮跡歴史公園拠点ゾーンの整備イメージ図

②平城宮跡内イベントの展開

H28予算：255百万円

事業内容：

○平城宮跡で魅力あるイベントを春、夏、秋に開催

③宿泊観光客の増加に向けた冬期イベントの開催

H28予算：96百万円

事業内容：

○奈良大立山まつりの開催(2月) ほか

④阿倍仲麻呂“遣唐”1300年記念プロジェクト

H28予算：55百万円

事業内容：

○平城宮跡歴史公園第一次開園に向けて機運を高め、
誘客を図るキックオフイベントの開催

○**新**第一次開園に向けたプロモーションの実施

凡例

—— 都市計画決定区域
(平城宮跡歴史公園)

- - - 特別史跡「平城宮跡」

▨ 事業認可区域

▨ 県整備区域

朱雀大路西側地区

朱雀大路東側地区

東院庭園南側地区



<問い合わせ先>

①②④まちづくり推進局

平城宮跡事業推進室

鳥居主幹 (内線2691)

川口係長 (内線2688)

③観光局

観光プロモーション課

山中課長補佐(内線2153)

大宮通りプロジェクト(6 修景植栽)

二条大路南5丁目交差点～高天交差点付近
大宮通りの植栽及び修景整備
 事業内容 ○イルミネーション(冬) ○JR油阪高架橋付近緑化 ○花壇、街路樹の植栽 など
 (森林保全基金を活用)

H28予算: 45百万円

〈問い合わせ先〉
 県土マネジメント部
 道路管理課 松井課長補佐 (内線4152)

花壇の整備

イルミネーションの実施

大宮通りプロジェクト(7 交通対策)

①奈良公園交通対策の推進
 H28予算: 226百万円
 事業内容
 ○(仮称)登大路バスターミナルの造成工事

②奈良中心市街地の交通対策の推進
 H28予算: 216百万円
 事業内容
 ○ぐるっとバスの通年運行(土日祝日中心)
 ○パークアンドバスライドの実施

③交通安全施設等の整備(大宮通り)
 H28予算: 25百万円
 事業内容
 ○**新**県庁西交差点の横断歩道の整備

近鉄大和西大寺

平城宮跡

平城宮跡地区

奈良市

近鉄奈良駅

JR奈良駅

奈良公園

東大寺

春日大社

興福寺

県庁舎周辺

猿沢池周辺

(仮称)登大路バスターミナル

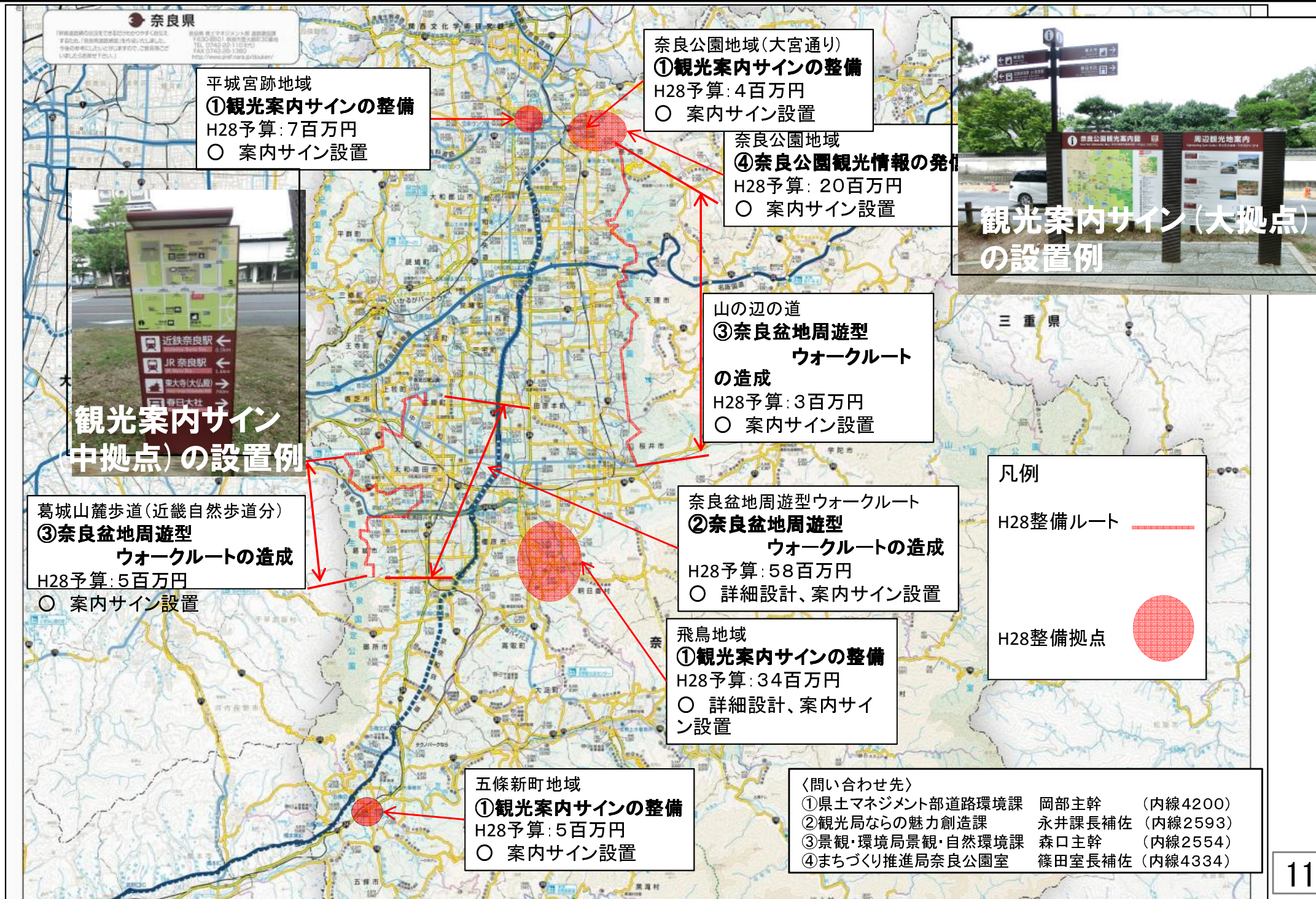
ぐるっとバス(奈良公園ルート)の運行

ぐるっとバス(平城宮跡ルート)の運行

国道24号高架下、ぐるっとバスを活用したパーク&バスライド

西ノ京地区

〈問い合わせ先〉
 ①県土マネジメント部 道路環境課 岡部主幹(内線4200)
 ③警察本部 交通規制課 朝山次席(内線5161)



販路開拓・拡大

H28予算: 66百万円

①東京における県産食材レストランの運営、食と観光PRフェアでの知事トップセールスの実施などを通じて、首都圏での販路拡大を促進 H28予算: 52百万円



②海外での販路開拓を進めるため、海外見本市へ出展

H28予算: 14百万円

<問い合わせ先>
①②マーケティング課 小嶋
(内線3818)

なら食と農の魅力創造国際大学校・農業研究開発センター

H28予算: 1,985百万円

③平成28年4月に「なら食と農の魅力創造国際大学校(NAFIC)」を開校し、次世代の「食」と「農」のトップランナーを育成するとともに、NAFIC周辺の賑わいづくりを推進 H28予算: 200百万円



④農業研究開発センターを農業大学校跡地内に整備し、研究機能の高度化を推進(平成28年8月竣工予定)

H28予算: 1,785百万円

<問い合わせ先>
なら食と農の魅力創造国際大学校・農業研究開発センター開設準備室 ③原(0744-46-9700)、④渡辺(内線3902)

ぐるっとオーベルジュの推進

H28予算: 5百万円

⑤南部・東部地域における交流人口拡大を目的として、市町村が進める魅力ある施設の整備を支援し、オーベルジュのネットワーク化を促進

<問い合わせ先>
⑤マーケティング課 大原
(内線3811)

※写真・イラスト等はイメージです

チャレンジ品目・リーディング品目等の振興

H28予算: 160百万円

⑥品質によるブランド認証制度の創設と普及推進 H28予算: 73百万円
・農業産出額の増加を目指し、農畜水産物の高単価での取引を促進するため、一定以上の品質を持つものをブランド認証する制度を構築



⑦チャレンジ品目の生産拡大、リーディング品目の産地競争力強化

H28予算: 13百万円

・将来の成長品目として選定したチャレンジ品目(サクランボ、ダリア、イチジク、アユ等)、及び本県農業を牽引するリーディング品目(柿、大和茶、イチゴ、キク、大和畜産ブランド、金魚等)の生産力向上等を支援



⑧新県が主体となった縦型事業協同組合モデルの実証 H28予算: 40百万円
・生産、流通、加工、販売を連結する縦型事業協同組合のモデルとするため、大和野菜の生産拡大や首都圏配送、加工品の製造・販売等を一気通貫で実施

⑨新みつえ高原牧場の活用検討 H28予算: 31百万円
・畜産の生産額の増加と地域の活性化に向けた、みつえ高原牧場への畜産団地、家畜排せつ物処理施設、観光施設等の整備等について検討

⑩新水産業支援体制の検討 H28予算: 3百万円
・水産業の活性化を図るため、今後の県内水産業の支援体制について検討

<問い合わせ先>
⑥⑦農業水産振興課 山本
(内線3842)、畜産課 戸瀬
(内線3881)
⑧マーケティング課 小嶋
(内線3818)、農業水産振興課
田中(内線3843)
⑨畜産課 戸瀬(内線3881)
⑩農業水産振興課 若林
(内線3844)

農村資源を活用した地域づくり・地域振興を図るための農地活用の推進

H28予算: 292百万円

⑪新農地の流動化が進みにくいエリアにおいて、県自らが耕作放棄地を取得し、意欲ある農業の担い手に貸し出すなど、農地活用を促進するモデルを確立等 H28予算: 195百万円

⑫農村周遊自転車ルート整備を進めるなど、地域資源を活用した農村地域の活性化を促進 H28予算: 97百万円

<問い合わせ先>
⑪担い手・農地マネジメント課 森本
(内線4021)
⑫農村振興課 吉田(内線3913)

①A・B・C材全てを搬出して多用途に供給する林業への転換 H28予算：415百万円

○森林所有者と素材生産業者とのマッチング

- ・森林所有者の経営意欲の低下により木材生産が行われていない地域において、「儲かる林業」に向けた、施業プランを森林所有者に提案するとともに、意欲ある素材生産業者とのマッチングを実施



H28予算：4百万円

○奈良型作業道や架線集材施設等による木材生産の拡大

- ・急峻な地形でも壊れにくく長期間使用できる作業道の開設や、架線集材施設の設置に対して支援することにより、木材生産量の増加を促進 H28予算：371百万円



○間伐材の搬出・利用への支援

- ・間伐材等の搬出・利用に積極的に取り組む林業事業者等を支援 H28予算：40百万円

③森林を活用した地域づくりと森林環境の適切な保全 H28予算：323百万円

○「環境保全林」の整備・保全推進

- ・森林の公益的機能の増進を図るため、施業放置林について強度の間伐等を実施 H28予算：279百万円

○森林環境管理制度の導入

- ・スイスの森林管理をモデルに、森林の公益的機能や生物多様性の保全等に着目した、効率的で持続可能な森林環境管理制度の導入を検討



H28予算：6百万円

○身近な森林の整備・保全推進

- ・NPOやボランティア団体等の協力を得ながら、里山の景観や機能を回復
- ・林業事業者による里山一帯整備により、獣害の低減や環境整備を推進 H28予算：29百万円

○森林に関する理解の促進

- ・「奈良県山の日・川の日」の普及啓発のほか、森林環境教育の指導者養成セミナーの開催や、体験学習等を実施 H28予算：9百万円

②A・B・C材毎の受け皿の確保及び県産材製品の安定流通の実現 H28予算：1,024百万円

○県産材のブランド力向上と販路の拡大

- ・**新**東京オリンピック・パラリンピック関連施設等への県産材の売り込み、首都圏で開催される大規模な展覧会での県産材のPR等を通して首都圏の商業施設や住宅等への販路開拓を促進
- ・県産材の海外販路開拓に向けた専門家や国内商社等からの情報収集や、木材に特化した海外販路拡大セミナーを実施
- ・**新**県産材に関する情報を集約したポータルサイトを構築



H28予算：40百万円

○建築物への県産材利用の推進

- ・県産材による公共建築物の木造化、内装木質化整備に対して支援
- ・地域認証材・県産材を使用した住宅の新築等に対して支援



H28予算：118百万円

○木質バイオマスエネルギーの利用拡大

- ・木質バイオマス利用促進に向けた実証実験を実施
- ・木質バイオマス発電への原木供給状況の把握と助言・指導 H28予算：257百万円

○競争力のある製材・加工・流通体制の構築

- ・製材工場等の施設整備に対して支援
- ・大規模工場・集成材ラミナ安定取引会議等により県産材安定取引体制構築を推進 H28予算：598百万円



○川下、川中、川上が連携して県産材の利用拡大を図る取組の推進

- ・**新**産直住宅の取組の拡大に向け、組織強化の取組やコーディネートを担う人材の配置に対し支援 H28予算：3百万円

○建築物以外での県産材利用の拡大

- ・県産材を用いたバイオリンの開発や、県産材を用いた贈り物の開発などを行い、県産材の魅力をもっとPRするとともに、新たな販路の開拓を促進



H28予算：8百万円

※写真・イラスト等はイメージです

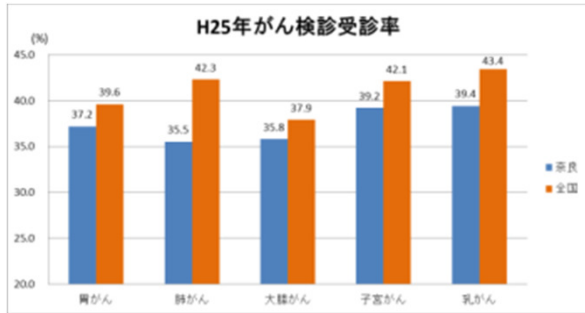
<問い合わせ先>

- ①林業振興課 西川、阪口 (内線3941、3942)
- ②奈良の木ブランド課 中森 (内線3961)
- ③森林整備課 井ノ上 (内線3971)

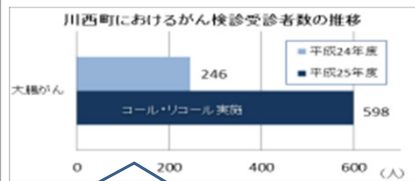
「健康寿命日本一」の目標達成を目指し、市町村と協働・連携した取組を推進します。

がん検診の受診率向上

- ① **新** がん検診受診率50%の目標を達成するため、受診率向上の効果が実証された個別受診勧奨・未受診者再勧奨(コール・リコール)に取り組む市町村を支援(**補助制度の創設**)。ほか
H28予算:56百万円



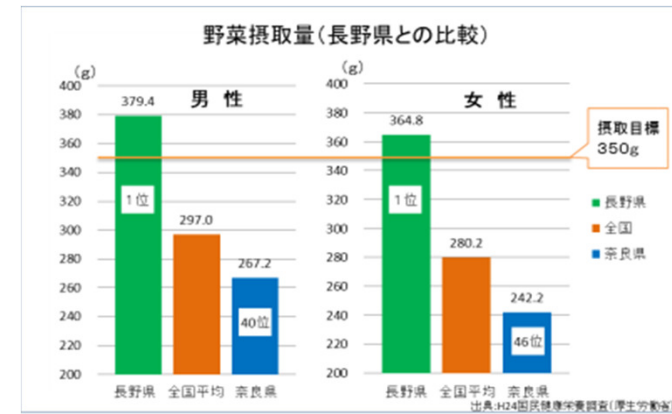
出典: H25国民生活基礎調査(厚生労働省)



平成25年度に個別受診勧奨・未受診者再勧奨に取り組んだ川西町では**大腸がん検診**の受診者数が**2.4倍**に!

減塩・野菜摂取(食育)の推進

- ② **新** 市町村の課題に応じた取組を支援するため、**市町村別の野菜摂取量、食塩摂取量の実態調査**を実施。
H28予算:24百万円
- ③ 食生活の重要性や減塩のコツを楽しく学ぶことができる、**親子減塩教室**を開催。ほか
H28予算:7百万円



運動普及の推進

- ④ 誰でも気軽に健康づくりを開始し実践できる拠点として、「**奈良県健康ステーション**」を橿原と王寺の2ヶ所で運営。
H28予算:31百万円
- ⑤ **新** 市町村営の健康ステーションの設置を支援(**補助制度の創設**)。
H28予算:6百万円



奈良県健康ステーション(王寺)

- ⑥ 健康づくりの大切さや実践方法を楽しみながら学ぶ「**おでかけ健康フェスタ**」を開催。
H28予算:5百万円

たばこ対策・「奈良県版生活支援スマホ」の普及 ほか

- ⑦ 禁煙支援薬局の普及、未成年者禁煙相談窓口の運営。
H28予算:3百万円
- ⑧ 特定健診・特定保健指導の推進。 H28予算:1百万円
- ⑨ 山間部の高齢者等を対象に、**スマートフォンを活用した生活支援サービスを提供**するため、県が開発したアプリを搭載したスマートフォン等を市町村に貸し出し、導入を促進。
H28予算:22百万円
- ⑩ 健康に関する**指標の現状分析調査**等。 H28予算:16百万円



「生活支援スマホ」イメージ

<問い合わせ先>

健康福祉部 健康づくり推進課 北村補佐、津田係長、田中係長(内線2931)

※平成28年度当初予算額はそれぞれ単位未満で四捨五入しているため、合計欄の数値は端数において一致しません。